

# 海からの風 山からの風



## 令和7(2025)年度 尾道市文化協会通常総会を開催しました。

### 【尾道市文化協会 大本翠山会長より挨拶】

令和7年度尾道市文化協会通常総会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。会員の皆様方には、ご多忙中にも拘わらずご出席いただき、誠にありがとうございます。

110の団体・個人と、約1,700名の会員の皆様方には、本市の文化向上に大きく寄与されていることに敬意を表するとともに、今後も郷土の歴史・伝統や芸術・文化を次世代に継承していただきたいと思っております。

さて、今年尾道市が周辺市町と合併してから20年目を迎えます。当時、各地区にはそれぞれ文化団体が存在し、地域の伝統と誇りを持って活動されてきましたが、合併を機に、オール尾道で文化を盛り上げていこうと、新たに尾道市文化協会として再スタートを切ったものでございます。

しかし、この20年間で少子高齢化が加速し、指導者や会員が高齢のため、活動が継続できず、やむなく退会する会員が増えています。

現在、会員の減少により、本協会の存続が危ぶまれる状況に陥っています。どうか皆様にはこの現状をご理解いただき、今こそ会員の力を結集して活動を継続し、尾道の文化を盛り上げていきたいと思っております。

さて、街中を見渡しますと、コロナ前の日常と活気が蘇えり、外国人をひととき多く見かけるようになりました。インバウンドで日本を訪れる目的の一つが日本の文化に触れる事であり、今後益々その機会が増えることとなります。本協会の様々な文化活動は、外国人にとっても魅力的に感じるものも多くあり、世界の方々に我々の活動を知っていただくチャンスであると捉えており、体験を通じた広報活動にも努めて参りたいと思っております。

結びになりますが、先輩諸兄が培われた尾道の文化を楽しみながら、それぞれの道で精進して参りたいと思っておりますので、今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 令和7(2025)年度通常総会について

令和7年5月27日、尾道市役所2階多目的スペースにおいて、令和7(2025)年度「尾道市文化協会通常総会」を開催しました。

開会にあたり、尾道市文化協会会長である大本翠山氏より、「オール尾道で文化を盛り上げていこうと、新たに尾道市文化協会として再スタートを」との力強い挨拶がありました。その後、本総会に議決権のある出席者34人、委任状出席者53人を合わせ、会員総数110人のうち2分の1以上の出席があり、会が成立していることを確認しました。

議長には音楽芸能部所属の武富佳子さん(宮城会 角田社中)を選出し、議事に入りました。

議案第1号「令和7・8年度役員体制」、議案第2号「令和6(2024)年度事業報告及び収支決算」、議案第3号「令和7年(2025)年度事業計画及び収支予算(案)」、議案第4号「御調地区事業の廃止」について、全ての議事が承認されました。また監事の村上恵子さんより「令和6(2024)年度尾道市文化協会一般会計監査報告」について、適正に処理されているとの報告がされました。

総会の最後には、小林副会長より閉会の挨拶があり、令和7年度通常総会は閉会となりました。



## 役員の変更について

役員及び顧問の任期は2年とされており、今年が改選の年に当たることから、役員の変更について審議し、令和7(2025)年度、8(2026)年度の役員が次のとおり決定しました。

役職	名前	所属部等	役職	名前	所属部等
会長	大本 翠山	音楽芸能部	理事	藤間 紫壽衛	音楽芸能部長
副会長	鈴木 辰男	美術部	理事	藤井 浩治	美術部長
副会長	小林 明	華道部長	理事	姥迫 孝子	茶道部長
副会長	住貞 義量	文化・文芸部長	理事	小川 豊文	音楽芸能部
副会長	笹嶋 三寿穂	御調地区長 (音楽芸能部)	理事	住元 進	華道部
副会長	三島 忍	美術部	理事	吉田 多津子	美術部
会計理事	矢田 加代子	音楽芸能部	理事	中村 英子	文化・文芸部
理事	木村 修二	因島地区長 (文化・文芸部)	監事	吉田 貴志	音楽芸能部
理事	河内 英介	瀬戸田地区長	監事	住田 和子	音楽芸能部

引き続き皆様のご協力を、よろしくお願いいたします。

# 令和7(2025)年度事業計画

10月	5日(日)	けんみん文化祭ひろしま'25 分野別フェスティバル「合唱・洋楽」	しまなみ交流館
	19日(日)	第24回 高校生おのみち演劇祭	しまなみ交流館
	18日(土) ～19日(日)	第17回 瀬戸田地区文化祭	瀬戸田市民会館 ベル・カントホール 瀬戸田小学校体育館
11月	1日(土)	尾道市民音楽芸能祭2025【芸能】	しまなみ交流館
	2日(日)	尾道市民音楽芸能祭2025【音楽】	しまなみ交流館
	8日(土) ～9日(日)	令和7年度因島地区総合文化祭 美術展、音楽祭	芸予文化情報センター
	9日(日)	「尾道小径散策秋の茶会2025」(茶道部)	市内寺院等
	12日(水) ～16日(日)	「尾道の美展2025」 (美術部、華道部、文化・文芸部)	市民センターむかいしま
1月	25日(日)	第19回 御調地区文化祭	市公民館
2月	8日(日)	令和7年度因島地区総合文化祭 邦楽祭、囲碁フェスティバル	芸予文化情報センター
	22日(日)	第36回 尾三地区フェスティバル 「邦楽、日本舞踊、大正琴、新舞踊、和太鼓」	せらにシタウンセンター
3月	1日(日)	第36回 尾三地区フェスティバル 「合唱、洋楽」	大崎上島文化センター
	未定	第36回 尾三地区フェスティバル 「芸能、吟詠剣詩舞、民謡民舞、洋舞」	未定
		『尾道文化』第44号発刊(文化・文芸部)	
		『御調文学』第60巻発刊(御調地区)	
		会報紙『海からの風 山からの風』第35号発行	

※事業計画は予定です。状況によっては中止となる場合がありますので、予めご了承ください。

# 新規加入会員について

令和7年7月20日までに、次の方の加入が承認されましたのでお知らせします。  
現在、尾道市文化協会会員数は、団体会員81団体、個人会員が29人です。

氏名	活動分野	所属部
福田 一敏	評論	文化・文芸部

## 編集後記

4月の人事異動により局員と担当に一部変更があり、令和7年度の担当者は下記の表の通りとなりました。今後の部会や実行委員会を通じて、改めて紹介していきます。1年間よろしくお願いいたします。

また、尾道市のホームページ内の尾道市文化協会のページでは、行事のお知らせや会報誌のバックナンバー(3年分)、尾道市文化協会の諸様式(後援申請書など)を掲載しています。

QRコードからもアクセスできますので、ぜひご活用ください。

この会報を通じて、文化協会の活動について理解を深めていただくとともに、新たな会員の勧誘など取り組みが進みますようご協力をお願いします。

### 文化協会ホームページ URL

<https://www.city.onomichi.hiroshima.jp/site/bunka/>

尾道市文化協会



事務局長	いけだ じゅんこ 池田 純子	文化・文芸部、茶道部	にしはら かのみ 西原 叶望
事務局次長(事務・総括)	おの ひでき 小野 英樹	音楽芸能部	とだ みちたろう 戸田康太郎
美術部、華道部	みやもと なな 宮本 奈々		

### 尾道市文化協会会報

「海からの風 山からの風」  
第34号

発行/令和7(2025)年7月28日

発行所/尾道市文化協会 尾道市久保一丁目15-1 尾道市企画財政部文化振興課内  
TEL(0848)20-7514 FAX(0848)37-2377  
E-mail: bunka@city.onomichi.hiroshima.jp